

学童クラブ保育料改定

月額5000円⇒月額7000円

—可決—

問 なぜ、2000円も値上げするのか。

答 福祉健康課長 今回、保育料を5000円から7000円に値上げする理由は、給付と負担を適正化すること。近隣で最も保育料が安い越谷市に合わせたこと。国の指針で、経費の半分を利用者、残り半分を国、県、町で3分の1ずつ負担になっている。現状の町負担が6分の1を大きく超過しており、提案したもの。

問 低所得者に向けた配慮が条例の中で提案がないのは、どうしてなのか。

答 福祉健康課長 低所得者の配慮は、子育て支援の観点と近隣との比較からしても必要と考えている。様々な手法があり、平成28年度当初予算の審議等の中で一体で議論していただく必要があると考えている。

問 町の少子化対策、子育て支援策に保育料値上げは逆行するのではないのか。これら政策との整合性は、どう考えているのか。

答 町長 安ければ良いというものではない。負担をお願いするタイミングも考えていた。4割上がることになるが、上がった基準は決して高い金額でない。今まで、町が負担していたので、保育料改定を理解いただきたい。



学童クラブで遊ぶ子どもたち

反対討論

保護者への生活の影響が考慮されておらず、子育て支援の充実に逆行するもの。学童クラブで働く指導員の賃金水準は極めて低く、劣悪な労働条件が放置され、その改善努力の姿勢も見られないので、この議案に反対する。

賛成討論

保育料改定は、仕事と育児の調和を図るきっかけになる。家庭、企業、地域の中で子育てを総合的な施策で進めていく意味で料金改定を評価する。貧困家庭への経済的支援が課題であることを指摘し賛成する。

一般会計補正予算

1億2942万円追加

主な事業

○防犯灯更新事業費	1000万円
○生活排水処理基本計画策定業務委託料	3000万円
○舗装修繕委託料	700万円
○排水構造物清掃委託料	200万円
○街路管理委託料	500万円
○道路修繕工事費	838万円